とちぎ男女共同参画推進情報誌

2015. 8
Vol.140

Parti
パルティ

講座・イベント　れぽ～と　5
ち・い・き　Pick up!　11
相談ルームから　12
情報ライブラリーから(本の紹介)　13
平成27年度後期講座案内　14
インフォメーション　16

からだ・こころ・セルフケア　10
おすすめシネマ　13

特集

パルティ20年のあゆみ
～ひとりひとりが　しあわせな未来へ

…2

パルティとは？
"参加・参画"を意味する
Participacion（スペイン語）から引用された、
とちぎ男女共同参画センターの愛称です。

パルティ 開館 20周年

パルティ20年のあゆみ
～ひとりひとりが しあわせな未来へ

平成8年に開館したパルティは、今年で20周年目を迎えました。これからも県民の皆さまと共に男女共同参画を進めていくために、20年のあゆみをふりかえります。
ひとりひとりがしあわせな未来に向かって、今後も皆さまのご支援をお願いいたします。

あゆみ（開館～10年目）

年	県・パルティ	国・世界	トピックス：情報誌記事や講座テーマ等から抜粋
平成7(1995)	財団法人とちぎ女性センター設立	第4回世界女性会議（北京）	家庭科男女共修（H6～高校で始まる）
平成8(1996)	とちぎ新時代女性プラン三期計画(H8～12) とちぎ女性センター（パルティ）開館	母体保護法施行 男女共同参画2000年プラン	女性学、男性学、ジェンダーバイヤス、103万円の壁、男女混合名簿
平成9(1997)			アンペイドワーク、フェミニストカウンセリング、メディアリテラシー
平成10(1998)			ジミ婚・ハデ婚、NPO、介護保険、GEM38位
平成11(1999)	栃木県男女共同参画懇話会設置	男女共同参画社会基本法施行	ジェンダー川柳、母子密着、男らしさの鎧を脱ぐ、法女性学、アファーマティブアクション
平成12(2000)	開館5周年 （上野千鶴子さん講演）	介護保険法施行 国連特別総会「女性2000年会議」 ストーカー規制法施行 男女共同参画基本計画	パラサイトシングル、女性農村レストラン、リプロダクティブヘルス・ライツ
平成13(2001)	とちぎ男女共同参画プラン(H13～17) とちぎ女性政策塾開講	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律施行	DV～なぜ逃げられないの?、熟年離婚、夫婦別姓、男性の育児・介護、初女性起業セミナー、男性相談スタート
平成14(2002)			非婚、女性医療、ステップファミリー
平成15(2003)	栃木県男女共同参画推進条例施行 栃木県男女共同参画審議会設置 パルティ内に不妊専門相談センター設置	次世代育成支援対策推進法施行	ストーカー、DV二次被害、均等待遇、増える非正規雇用、性同一性障害、ワークシェアリング
平成16(2004)	「とちぎ男女共同参画センター」へ名称変更（財団名を「とちぎ男女共同参画財団」に変更） パルティ内に配偶者暴力相談支援センター設置	 （開館10周年 落合恵子さん講演）	コミュニティ・ビジネス、男性にとっての男女共同参画、不妊・不育症、女性専門外来、家族経営協定
平成17(2005)	開館10周年 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する基本計画(H17～20)	国連「北京＋10」世界閣僚級会合 男女共同参画基本計画（第2次） 女性の再チャレンジ支援プラン策定	父子手帳

講座
啓発、人材育成、再チャレンジ、女性活躍、DV防止等講座を開催!

女性の活動拠点オープン

▲オープニングイベント。女性たちでテープカット。(H8.4)

座学から、参加型へ

▲講義形式から、ワークショップ形式が増える。

政策決定方針過程への参画を目指して

▲女性政策塾・模擬審議会の様子。H13～26塾修了者284名、審議会委員等で活躍中。

女性大学/男性学講座 開講

▲H8「女性大学」「男性学講座」開講。（H11から、講座名を「男女共同参画セミナー」に変更）

男性の家庭・地域参画講座も

▲H12～男の生活工房（料理教室）はじまる。

子育て中もエンパワーメント

▲こどもの部屋に預けてママは「育自時間」、再就職講座等に参加。

リーフレット「20年のあゆみ」配布中
（ホームページでご覧いただけます）

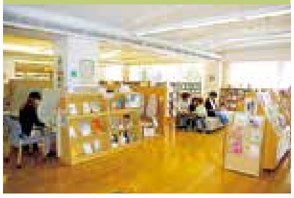
あゆみ（開館11～20年目）

年	県・パルティ	国・世界	トピックス：情報誌記事や講座テーマ等から抜粋
平成18（2006）	とちぎ男女共同参画プラン二期計画（H18～22） 指定管理者（（財）とちぎ男女共同参画財団）による施設管理開始		女性のチャレンジ支援・再就職相談スタート、父親の子育て応援講座・男のライフバランス講座スタート
平成19（2007）		仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）憲章、推進のための行動指針	2007年問題（団塊世代の退職）、ファザーリング
平成20（2008）		女性の参画加速プログラム策定	デートDV、ワーク・ライフ・バランス
平成21（2009）	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する基本計画改定（H21～23）	国連「北京+15」世界閣僚会合	イクメン、おひとりさま、キャリア教育と男女共同参画
平成22（2010）		男女共同参画基本計画（第3次）	女性のコミュニティビジネス、婚活
平成23（2011）	とちぎ男女共同参画プラン三期計画（H23～27） 県出先機関とちぎ男女共同参画センター開所	東日本大震災	避難所・仮設住宅での配慮、被災者支援、産後うつ・産後ケア、プチ起業
平成24（2012）	財団名を「公益財団法人とちぎ男女共同参画財団」に変更	「女性の活躍促進による経済活性化」行動計画策定	社会起業家、少子高齢化時代の子育て・働き方革命、大介護時代に備える
平成25（2013）	防災ハンドブック発行 	「日本再興戦略」に「女性の活躍推進」が位置づけられる 男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針	多様性（ダイバーシティ）、貧困、格差、セクシュアルマイノリティ、HUG（避難所運営ゲーム）、ジェンダーギャップ指数105位
平成26（2014）	働くウーマンプロジェクト始動		女性活躍、ウーマノミクス、イクボス、終活、子連れ出勤
平成27（2015）	開館20周年	国連「北京+20」（第59回国連婦人の地位委員会） 男女共同参画基本計画（第4次）	LGBT
平成28（2016）	とちぎ男女共同参画プランⅣ期計画（H28～32）（予定）	女性活躍推進法施行（予定）	

情報ライブラリー

蔵書数21,746点

（H27年3月末）



フェスタ

団体活動の発表と交流の場！

19年間の累計利用者

約138万人

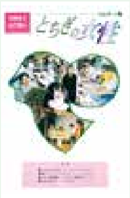
（H27年3月末現在）

情報誌パルティ（旧「とちぎの女性」）

72号（H8.7）～140号(H27.8)まで、通算69回発行※71号までは県婦人青少年課が発行

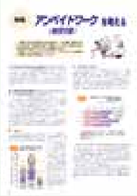
136号（H25.8）
誌面リニューアル

88号（H12.7）
誌名を変更



72号（H8.7）
パルティ発創刊号

時代を映す、特集テーマ(抜粋)



76号（H9.7）
「アンペイドワーク」

73号（H8.9）「ジェンダー」

121号（H20.9）
「ワークライフバランス」

120号（H20.7）
「デートDV」

出張セミナー

自治会、地域、学校、企業へ

女性活躍推進の風、経済界との連携

▲トップセミナー。経営者対象に「女性活躍推進を」（H26～）

女性の再チャレンジ（再就職）応援

▲再就職支援セミナーで面接の練習（H17～）

▲女子高生のキャリア講座。未来のリーダーを育成。（H26～）

男のライフバランス、父親の子育て応援

▲パパの子育て応援講座（H18～）絵本よみきかせを学ぶ。

東日本大震災を経て、防災ハンドブック発行

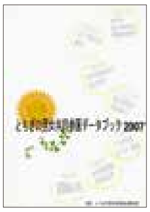
▲「防災ハンドブック」を使って自治会等でセミナー。「住民みんなで防災を」（H25～）

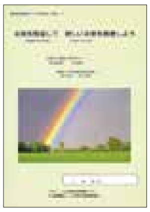
若者に「男女共同参画視点でキャリア形成を」

▲「キャリアノート」を使って、中学校～大学の授業で。「仕事も家庭も共に協力し合おう」（H20～）

調査研究
調査、データ分析、プログラム開発など

年度	タイトル
H8	パルティ発とちぎのグループ名簿
H9	女性とメディア
H10	'99パルティダイアリー「ぱあぱす」
H11	2000パルティダイアリー「ぱあぱす」
H12	(財)とちぎ女性センターの役割に関する調査
H13	参画していますか？あなたの自治会
H13	我が家の常識 世間の非常識？
H14	夫・パートナーからの暴力に関する二次被害
H15	団体・グループ・ＮＰＯ名簿
H16	少子化時代の男女共同参画
H17	パルティ10年のあゆみ
H18･19	とちぎ男女共同参画データブック2007
H20･21	講座企画・運営とワークショッププログラム
H20･21	デートＤＶ未然防止啓発プログラム
H22･23	男女共同参画＆キャリアを考える学習ノート
H24	防災ハンドブック
H25	デートＤＶ未然防止啓発プログラム（改訂）
H26	防災ワークショッププログラム

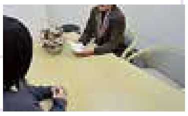




相　談（配偶者暴力相談支援センター）
様々な悩みによりそってきました

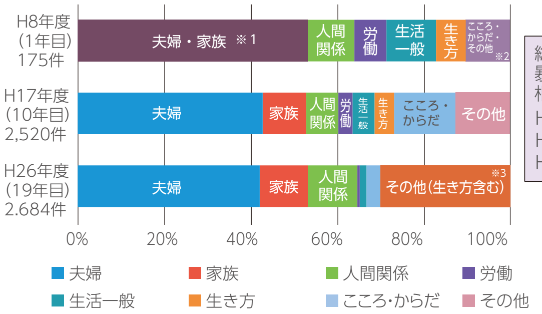
H8～26相談件数　累計　約65,000件
（H8～22：財団「パルティ相談室」
H23～　：県センター「相談ルーム」）

女性のための
- 一般相談（生き方、夫婦・家族、子育て・介護、セクハラ・ストーカー等）
- 配偶者暴力相談
- 法律相談
- DV法律相談
- 健康相談
- 不妊相談
- 就職相談



男性のための相談

相談内容の割合の推移



総数のうち、暴力に関する相談の割合
H 8: **4%**
H17:**25%**
H26:**28%**

※1：H8年度は「夫婦」「家族」は同じ分類で計上。
※2：H8年度は「こころ･からだ」「その他」は同じ分類で計上。
※3：H26年度は「生き方」の分類なし。「その他」に含まれる。

交　流
交流サロン、印刷編集室、パフォーマンススタジオ、ライフアトリエ等で団体活動を支援！

パルティショップ

団体の活動を応援、交流サロン

和の会の寸劇（フェスタ）

いろりの会、男の料理

パルティから生まれたグループ(抜粋)
講座等からたくさんのグループが結成され、活動しています！

発足年	グループ名
H8	パルティショップ部会、グループあまりりす、かんな会
H9	初茜、グループしらさぎ
H10	ストロベリー、パンドラ、ゆう企画
H11	ぐる～ぷ・もみの木
H12	ウィ・ネットとちぎ、キャンパス、本の森
H14	ラ・ポリティクスとちぎ
H15	PGN(パルティグループネットワーク)ひまわり
H17	あしたばの会、男の生き方を語り合う会
H19	パレット
H21	ぐる～ぷ・いろりの会、和の会、夢咲く会、プリエクラブ
H24	となりのグランマ
H25	よしこSUNカラダほぐし

編集後記　**20年をふりかえって**

- 開館当初の「女性問題の解決」から、「男女共同参画」、男性も含めた「ワーク・ライフ・バランス」へと、時代の変遷と共に推進する分野も拡がってきました。少子高齢化が進展、重要な労働力としても「女性活躍」が推進されています。一方で、非正規雇用の増加等で貧困や格差が拡大、様々な生きづらさを抱える方への多様な事業展開が今後も必要です。
- 男性対象講座は、当初の「男性学」から、「子育て応援」「ライフバランス」講座へと変遷。「イクメン」等の言葉が普及し、男性の家庭や地域への参画が少しずつ進み、部下のワーク・ライフ・バランスを促す「イクボス」が注目されています。
- パルティ講座への参加者を待つだけでなく、地域や学校、企業に出向いて「出張セミナー」を行ってきました。テーマも防災やキャリア教育なども加わり、多様な対象者に発信しています。
- 相談件数や、暴力に関する相談の割合が増加しました。「DV」の認知度が上がり、DVに関する相談が顕在化してきました。（等々、詳細は年度末発行予定の「20周年記念誌」で詳しくふりかえります）

それでも、日本のジェンダー平等指数は世界で104位。まだまだ取り組むべき課題が山積みです。今後も皆さまのご支援をお願いします！

講座・イベントれぽ～と

3月～7月に行われた講座やイベントの報告

6月

男女共同参画社会を考える とちぎ県民のつどい

6月23日～29日は「男女共同参画週間」です。栃木県でも、毎年「男女共同参画社会を考える　とちぎ県民のつどい」を開催しています。

今年はパルティ開館20周年を記念し、午前は映画上映、午後は記念式典と講演会を開催しました。

映画「何を怖れる　～フェミニズムを生きた女たち～」

日本のフェミニズムの歴史を、女性たちの証言で綴ったドキュメンタリー映画。こうした女性たちが強い意思を持って目の前の壁と闘いながら力強く活動されてきた結果、現在の女性の地位があることを知り、勇気をもらいました。

記念式典

記念式典には、パルティにゆかりのある方たちが大勢集い、20周年を祝いました。福田知事は、「男女共同参画社会について正しく理解し、実践することが重要である」と述べられました。

講演「リブから40年、日本の女はどこまで変わったか」

講師　上野　千鶴子さん

社会学やジェンダー研究の第一人者である上野千鶴子さんを講師に迎え、講演会を開催しました。上野さんにはパルティ開館5周年の時にも講演をしていただいており、「開館20周年の節目に呼んでいただき大変嬉しい」と挨拶して、講演を始められました。

上野さんはまず、現在の日本を取り巻く問題として、昨年の男女格差を図るジェンダー・ギャップ指数（GGI）が世界142か国中104位と低いこと、加えて女性間にも格差が生まれていることなどを指摘しました。

特に、非正規雇用者の6割、派遣社員の7割が女性であることをデータで示し、女性の労働や雇用に問題があることを強く訴えるとともに、非正規雇用の女性よりも、正規雇用の女性の方が出生率が高いという調査結果を挙げて、女性に正規雇用を保障すべきであると述べました。

男女ともに非正規雇用が多い現状の中、究極の男女共同参画社会とはシングル・インカムに頼らず、ダブル・インカム(共働きなど二つの収入源)、マルチ・インカム(複数の収入源)等の持ちより家計で、家族が助け合って生きることであると提言しました。

最後に、午前の部で上映した映画を、様々な世代、特に若い世代に見てほしいと述べ、男女共同参画社会について若い世代に啓発すべきだと訴えました。

当日は約450名が参加し、会場は満員。上野さんが時折交えるユーモアあるお話に笑いが起きる場面も多々あり、大変盛況でした。参加者からは「男女共同参画社会の実現にはまだまだ課題が多い」、「若い世代にどうバトンを渡すかが課題である」、「自分に何ができるかを考える良いきっかけとなった」などの感想が出されました。

3月

男女共同参画地域推進員研修会

全体テーマを「地域を元気に！私たちができること」として、2月25日には足利市で、3月3日には大田原市で、研修会を開催しました。

講演「男女共同参画の推進と地域活性化」

講師　国立女性教育会館研究国際室
客員研究員　飯島　絵理さん

「男女共同参画を推進すると、どんないいことがあるのだろうか？」この問いかけからはじまった講演。答えは、誰もが「出番」と「居場所」のある男女共同参画社会をつくることが、地域が元気になる秘訣ということでした。

地域を元気にするためには、男女共同参画の視点が欠かせないという気づきを与えてくれました。

ワークショップ

「若者や男性への啓発」、「自治会における男女共同参画」など、推進員の多くは共通の悩みを持っています。悩みや課題を共有し、グループ内で解決のヒントを話し合い、会場全体で発表したことで、参加者は多くの学びと共感を得られた様子でした。

栃木県男女共同参画地域推進員活動事例集が出来ました！

県では、地域において男女共同参画の推進に取り組む「栃木県男女共同参画地域推進員」の活動を支援するため、「栃木県男女共同参画地域推進員活動事例集」を作成しました。

事例集では、推進員はもちろん、多くの皆さんの地域活動のきっかけづくりや活動の幅を広げるためのヒントとして役立てられるよう、県内の活動事例を紹介しています。この事例集は、県のホームページからダウンロードできますので、ぜひご覧ください。

栃木県　男女共同　事例集　検索　クリック！

一緒に活動していただける推進員を随時募集しています！！
詳しくは、県人権・青少年男女参画課まで
(TEL ０２８－６２３－３０７４)

とちぎ次世代人材づくり２０１５
～新しい自分に会いに行こう～

平成27年度「栃木県次世代人材づくり事業」がスタート！

人間性豊かで地域に貢献する若者・女性リーダーの育成を目的として、県と市町が共同で実施している「とちぎ次世代人材づくり２０１５」が始まりました。今年度は、県内各地から若者9名、女性15名の計24名が参加。

第１回の7月12日(日)には、開講式の後、(有)フェードイン代表の工藤敬子さんを講師に迎え、コミュニケーション&プレゼンテーション研修を行い、地域のリーダーとして必要な意見の伝え方や相手の意見の聞き方を実践形式で学びました。

この日が初対面の研修生たちでしたが、交流するにつれ、しだいに会話が弾む様子が見られました。

来年2月の発表会までの延べ11日間の研修では、県内や県外で活動している方との交流や、日本女性会議２０１５倉敷への参加などを通して、多くのことを学びます。

I'm 社会をカエルちゃん

男女共同参画セミナー　県民講座（全3回）

5～7月

第１回「誰もが知っておきたい情報読み解き術　～見方が変われば世界が変わる！～」

講師：フェリス女学院大学文学部コミュニケーション学科教授　諸橋　泰樹　さん

メディアリテラシー

”メディアリテラシー“をテーマに、様々なメディアから発信される情報を鵜呑みにせず、作り手の意図を知り、信憑性について考えることで、情報に左右されない力を身に付けました。

「メディアは構成（選択・編集）されている」「（構成された）メディアによって、私たちの「現実」が構成されている」ということを、常に意識してほしいと話す諸橋さん。実際に放映されたワイドショーやCMを視聴しながら、各自で映像分析を行った後、グループワークを実施してまとめました。映像を分析することで色々な読み解き方ができることが分かり、メディアを疑うのではなく、そこに描かれていることをヒントに想像力を膨らませる大切さも学びました。

受講者からは、「テレビの見方、メディアへの考え方が変わった」「色々な角度で見ると、深い興味が湧いてきた」などの声がありました。

第2回「性のあり方は生のあり方　～グラデーションの性と多様な生き方～」

講師：立教大学非常勤講師、日本キリスト教団三（さん）・一（いつ）教会牧師　平良　愛香　さん

セクシュアル・マイノリティ

”セクシュアル・マイノリティ“をテーマに、「女性や男性という性のラベルにとらわれない、個人を尊重し合える、誰もが生き易い豊かな社会や生き方とは何か」を考えてみました。

初歩的な用語説明の後、先生ご自身の「ゲイであることのカミングアウト」の体験談を通して、「性は100人いたら100通りです。性別はたった2つだけではなく、様々で豊か。性も含めて、もっと自分の存在を確かめながら、豊かに生きてみたらどうでしょうか？」との提案がありました。

受講者からは、「普段の何気ない一言でマイノリティの方々を苦しめているかもしれないこと、性の思いこみ（男らしさ、女らしさ）や概念に縛られていることに改めて気付きました」「たくさんの共感と生きていく勇気をもらえました」といった意見が寄せられました。

第3回「見え隠れする貧困に向き合う　～私たちのこれからを考える～」

講師：認定NPO法人自立生活サポートセンター・もやい理事長　大西　連　さん

貧困

”貧困“をテーマに、誰もが無縁ではいられなくなりつつある貧困の現状と、生活困窮者を支援する「もやい」の取り組みから、私たちができることについて、受講者全員で考えました。

前半の講義では、日本は経済大国でありながら貧困率が高いことを挙げ、6人に1人が貧困状態にある現状を語られました。また、実態の把握しづらいワーキングプアやネットカフェ難民など、多様化する生活困窮者について解説をされました。

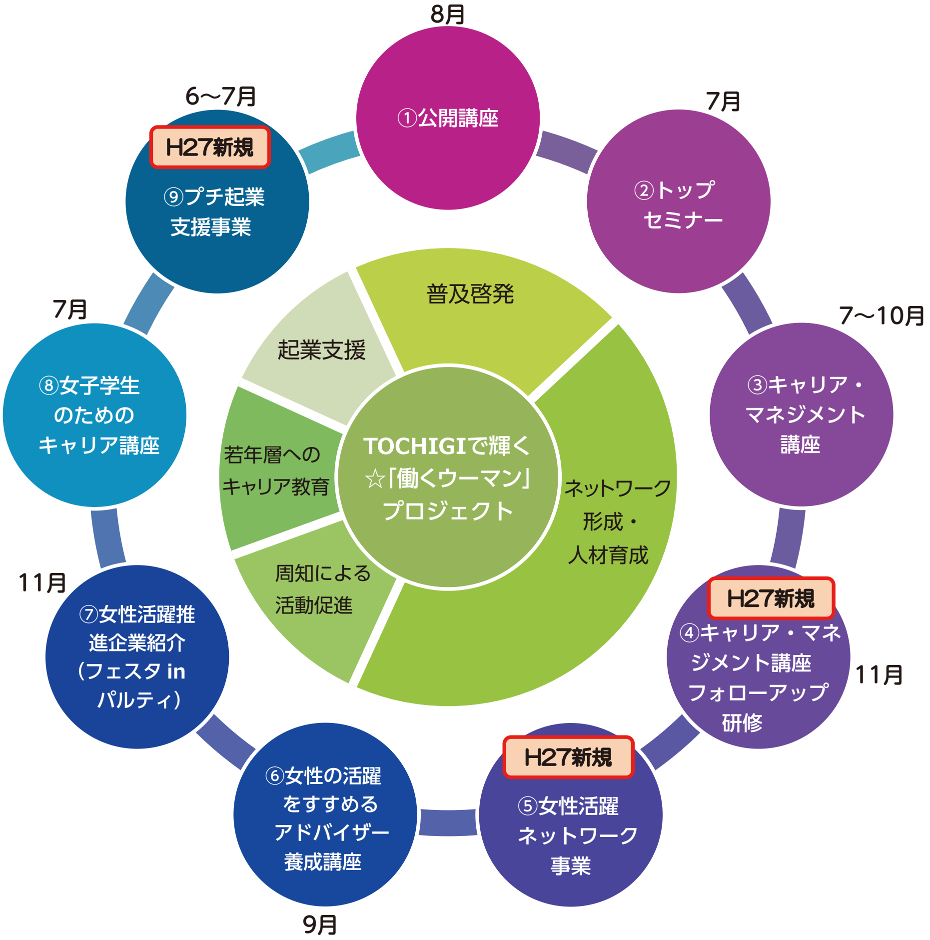
後半は『ホームレスの排除』をテーマにグループワークを行い、”排除はよくない側“、”排除は仕方ない側“と、あえて場面やそれぞれの役割を指定して意見を交わし合い、権利と恩恵の違いについて考えました。

受講者からは、「貧困について新たな視点を得られた」「多くのデータから考えさせられることが多かった」「私たちが出来ることに取り組みたい」などの意見が寄せられました。

6月〜

TOCHIGIで輝く☆「働くウーマン」プロジェクト

“女性の力”を企業に活かし、とちぎをさらに元気に!!



県では、昨年度「TOCHIGIで輝く☆『働くウーマン』プロジェクト」を立ち上げ、経済団体／金融機関／大学等と連携し、企業経営者の方々に女性の活躍推進に積極的に取り組んでいただけるよう、また、企業等で働く女性自身にキャリア形成やネットワークづくり等を意欲的に進めていただくため、各種講座等を開催して参りました。これらの事業の検証を踏まえ、今年度はさらに女性の活躍促進を図るため３つの新規事業を加えました。

一つ目は、「キャリア・マネジメント講座 フォローアップ研修」講座です。キャリア・マネジメント講座は昨年初めて取り組んだ事業でしたが、受講者だけでなく推薦企業等からも非常に高い評価をいただきました。受講生のフォローアップを行い、モチベーションを継続させることが重要と考え、前年度のキャリア・マネジメント講座受講修了者を対象に実施します。振り返りや修了者同士の情報交換を行い、受講者自身が『活躍する女性のロールモデル』になるよう展開します。

二つ目は、孤立しがちな女性従業員のネットワークづくりは重要との観点から取り組む「女性活躍ネットワーク事業」です。経済団体等との連携により、業種や年齢、経験年数や職位の異なる働く女性が交流を図り、情報交換をする場を設け、女性職員のモチベーションの向上を図る会を開催します。詳細は随時ＨＰなどに掲載する予定です。

三つ目は、働く意欲のある女性、特に専業主婦が、ライフステージに合わせて多様な働き方のできる起業を支援する「プチ起業支援事業」です。詳しくは、左ページをご覧下さい。

▲キャリア・マネジメント講座第１回（県央）の様子

6〜7月

プチ起業支援講座（全4回）

始めて良かった！と言える自分を目指す4日間

▲講座③：先輩の女性起業家 11 人と交流を深めました！

▲バスツアー：キラキラ輝く先輩起業家の職場訪問

▲講座①：自分の強みって何！？

日常生活でのアイデアを活かした起業に興味のある女性を対象に開業意欲を高めるための講座を開催しました。

講座①：開講式の後、起業への思いをカタチにするための「自分探し」と女性起業家として成功するための「自分磨き」について学び、参加者たちは、起業について考える機会が得られた様子でした。

講座②：「事業計画書を作る前に人生計画書を作ろう」で、ゴールに到達するために途中で達成しなければいけないことや、そのために必要なものについて考え、「起業体験談と広告費ゼロで口コミが止まらない宣伝術」で、起業のために準備することと新規顧客の獲得方法などを勉強しました。

先輩起業家職場訪問バスツアー：3名の女性起業家の職場を訪ねました。先輩の一つひとつの言葉に耳を傾け、現場を体感したことで、止まらないほど質問が出るなど、多くの学びを得た様子でした。

講座③：「幸せな女性起業家になるためのヒント集」で、起業に向けて誰もが疑問に思うモヤモヤを解消し、その後行われた交流会では、先輩起業家11人がそれぞれブースを作り、参加者が自由にブースを移りながら交流を深めました。

全4回の講座を通して、参加者たちのイキイキした表情が見られました。今後の活躍を期待しています！

7月

新しい時代を生きる！

女子学生のためのキャリア講座

▲グループ発表の様子
「パパさんHEROプロジェクト」ですべてのお父さんが仕事だけではなく、家庭でもHEROに！

講師：東北芸術工科大学コミュニティデザイン学科准教授
岡崎　エミさん

▲岡崎エミさん

NPO法人ハナラボ　代表理事
角　めぐみさん

▲角めぐみさん

今年は対象を大学生まで拡大してパルティホールを会場に開催しました。

●レクチャー：「自分の未来は自分でつくる」

働く女性の約6割が一人目の出産で退職し、2050年までには労働力人口が3500万人減少するといわれている日本。また、2011年に小学校に入学した子たちが大学を卒業する時には、65％が今は存在しない職業に就くと言われるほど仕事も大きく変化することが予測されます。女性が得意とする「新しいものを生み出す力（思わず共感してしまう力、自由に発想を広げる力、すぐに変化できる柔軟性）」は大きな強みです。女性もずっと働くことが当然という時代になった今だからこそ、自分で未来を切り拓こう！

●ワークショップ：「社会課題を解決するアイデアを創造しよう」

ワークショップを通じて磨くスキルは「課題発見能力（想像力）」と「課題解決能力（創造力）」。「なぜ男性の家事・育児の参画は難しいのか？」をテーマに、グループになってふせんに課題を書き出し、その原因を追究しました。さらにどうすれば課題解決ができるかをCTP（コンセプト・ターゲット・ツール・プロセス）を明確にして様々なアイデアを出し、プロジェクト化しました。

7月

ポジティブ・ディシプリン講座
～がんばりすぎない前向きな子育て～

講師：ママリングス代表
看護師　落合　香代子さん

毎日の小さな問題を解決するために頑張りすぎてしまうからこそ感じる、子育ての不安やイライラ。ポジティブ・ディシプリンは、子育ての長期的な目標「二十歳になったらどんな大人になって欲しい？」を考え、こうあって欲しいと願う成長へと導くために、子どもとの信頼関係を築くことの重要性について学ぶことからスタートしました。

２日間のワークを通し、ストレスが生まれる理由や自分なりの対処方法の見つけ方、子どもの発達や自主性に合わせた支えや導きについて体験しました。

※ポジティブ・ディシプリンとは：直訳すると、「肯定的なしつけ」のこと。叩いたり怒鳴ったりしない、非暴力に根差した子育ての手法を、子ども支援の国際NGOセーブ・ザ・チルドレンとカナダの臨床心理学博士デュラント教授が考案しました。

5～2月

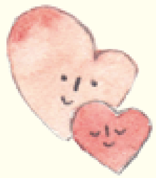
女性のための こころのケア講座（全12回）

講師：認定NPO法人ウイメンズハウスとちぎ
カウンセラー　藤平　裕子さん

ＤＶなどの経験による、こころの傷つきについて考え学ぶ新規講座が始まりました。12回にわたり、暴力の形態、トラウマの対処法、自尊心などのテーマを取り上げます。

講師の誘導で、書き込み式のプリントの質問に答えていき、自分のこころを整理していきます。毎回、講座の終わりには、カード作成等の簡単なアートに取り組み、こころを和ませます。

自分の力を再確認しながら、ゆっくりと、新しい自分の姿を考えていきます。



自分で自分の体調を整える からだ・こころ・セルフケア

産後ママの心身を整える「マドレボニータの産後の心と体のセルフケア」（６・９月実施）の講師　佐藤直子さん（産後セルフケアインストラクター）に、体幹を鍛え、老廃物やゆがみを取り、美姿勢を保つコツを教えていただきました。

▲講座の様子

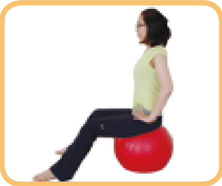
❶正しい骨盤の位置を意識！

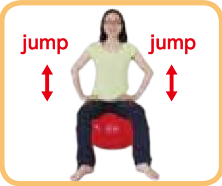
(1)骨盤が床に対して垂直
→正しい姿勢。肩が開き、肩甲骨を引き寄せる。

(2)骨盤が後ろに傾く
→猫背になりおなかの肉がぷよっと出る。腸を圧迫し便秘になりやすい。

(3)骨盤が前に傾く
→上半身の重さを腰で支えることになり、腰痛になりやすく、おなかもぽっこりしやすい。

❷正しい姿勢を意識してバランスボールで跳ねてみましょう！





膝は肩幅の 1.5 倍にして外股に開き、手を腰にあて、上下にはずむ。この時、骨盤の角度が垂直になるように意識する。
※はずむことで「腹筋、背筋、体幹」を鍛えられます。
（テレビを見ながらでもＯＫ）

❸寝る前に骨格調整！

片足は膝を立てる。もう片足は膝をまっすぐ伸ばして垂直に上げる。

脚のつけねから動かすことを意識して、ゆっくりと足先を外向き→内向きに回転する。５～６回繰り返す。

反対の足も同じように実施。

※老廃物を排出。足長効果も期待できます。また、骨格調整をしてゆがみを取るという嬉しい効果まで。

ち・い・き pick up!

県内で開催された催しや、団体などの活動を紹介します。

介護をする人や地域の人が出会ってつながる場所 ～Café Cache Cache～

4月24日、済生会高齢者ケアセンター内とちの木荘地域交流スペースで月に一度の開催となるコミュニティカフェ「Café Cache Cache(カフェカシュカシュ)」が開催されました。

「カフェカシュカシュ」は、介護に関わっている人もそうでない人も、誰もが気楽に立ち寄り、地域に暮らす様々な世代や立場の人達が繋がりを持てる「コミュニティカフェ」です。

主催者の柏木聖子さんは、「コミュニティの大切さを伝えたい、育児や介護の主な担い手である女性が抱えるストレスを少しでも緩和したい、そして地域で生きる人々にとっての繋がりや輪を大切にした『窓口』でありたい」とおっしゃいます。

3回目となる今回は、ビューティープランナー甘利知美さんのMake Up講座が開かれました。人は3つの顔を持つそうです。それは自分の知っている自分、他人が知っている自分、そして自分がなりたい自分の3つです。「誰かの真似ではなく、自分らしさの魅力を引き出すことがMake Upだ」とおっしゃる甘利さんに、参加された皆さんは大きくうなずき元気を充電しました。

今後も定期的に出会いの場を提供する「カフェカシュカシュ」に注目です。

甘利さん

柏木さん

▲Make Up講座の様子

カシュカシュの情報は柏木さんのブログで
http://bravocoach.exblog.jp/

とちぎ性暴力被害者サポートセンター(愛称：とちエール)
平成27年7月1日から運営を開始！

「とちエール」は性犯罪・性暴力被害にあわれた方を総合的に支援するための相談窓口です。

ひとりで悩まず、まず相談、あなたの気持ちを伝えてください。女性相談員があなたの声に耳を傾け必要な支援を行います。相談内容について、秘密は厳守します。

●設置場所
済生会宇都宮病院内（宇都宮市竹林町911-1）

●相談電話番号
028-678-8200（ハートにおうえん）

●相談時間
月曜日から金曜日／9時から17時30分
土曜日／9時から12時30分
※緊急医療受付のみ22時まで
日曜日、祝日、年末年始を除く

●支援内容
・医療的支援・・産婦人科医等への連絡・受診
・捜査関連支援・・警察への申告等（本人の意向を尊重）
・心理的支援・・相談、カウンセリング等
・法的支援・・弁護士による法律相談等
・生活・その他の支援・・付添など必要な支援が提供できる関係機関・団体の紹介、連絡等

切りとってお持ちください

こんにちは 相談ルームです。

~相談ルームから見えてくること~

男女共同参画社会を目指すパルティの相談ルームは、なぜ「女性のための相談」と名付けられているのかと問われることがあります。しかし、相談ルームからはまだまだ「女性」というキーワードを外すことは出来ないと考えています。

「社会で起きている女性一人ひとりの問題は社会全体の問題」と言われているとおり、相談を言語化していくことで見えてくることや、問題が形となって現れてくる事が多いからです。

米大統領夫人が語られている女子教育の危機の話、南米パラグアイで起きている10歳の少女の妊娠、出産の話。世界中で今なお多くの女性が危機に瀕していますが、当相談ルームにも女性の貧困、教育、健康、安全な生活等、様々な相談が寄せられており、悩みや不安を抱える相談者の言葉から世界が見えてくると言っても過言ではない状況です。

相談ルームでは、単に相談を受けるだけではなく、女性たちの複雑な状況を受け止めつつ問題を発見し、そこから見えてくる課題やニーズを必要な支援に繋いで行く包括的な支援を行っています。相談者がさまざまな支援を受けることで自信と力を持ち続けてほしい、そしてチャンスが来た時には「やりたい」「やります」と手を挙げていってほしい。さらに相談ルームでのアドバイスを契機として、自分の力でチャンスを掴んでいってほしいと願っています。

お問合せ ※いずれも祝休日・年末年始はお休みです

◆女性のための一般相談
電話　月曜日~日曜日　9時~16時
面接　火曜日~日曜日　9時~16時(予約制)

◆女性のための配偶者暴力相談
電話　月曜日~金曜日　9時~20時
　　　土曜日・日曜日　9時~16時
面接　火曜日~日曜日　9時~16時(予約制)

◆女性のための健康相談(面接)
毎月　第1木曜日
16時30分~18時30分(予約制)
電話028-665-8720

◆男性のための電話相談
毎週　月曜日・水曜日　17時30分~19時30分
☎028-665-8724

就職相談窓口です

結婚や出産を機に仕事を辞めた後、再び働き出そうとしている皆さん、年齢を重ねた今、再就職を考えている皆さん。パルティの就職相談窓口では、仕事についてのお悩み全般をお受けしています。

どのような仕事が向いているのかお悩みの際は、パソコンを使ってご自身で行う"適職診断"があります。

自分を理解した上で、納得できる職業選択の一助としておすすめです。自分が仕事を選ぶ時どんなことを重視しているのか、自分の能力・興味・価値観がどんなものかが診断できます。

また就職を円滑にするコツもあります。

応募書類の「履歴書」や「職務経歴書」は、企業の採用担当者に直接自己アピールするための重要な書類です。仕事への熱意や自分の能力がより伝わる志望動機の表現等を、相談の中で一緒に見つけましょう。

面接では第一印象が大切です。見た目や話し方が面接官に与える影響は"93%"と大きく、最初の5分間で合否の見当はつくとも言われています。好印象を与えるあいさつ、表情の作り方、面接時に想定される質疑応答等のお役立ち情報も用意しておりますので、お気軽にパルティの就職相談窓口にお越しください。

なおこの就職相談は、雇用保険受給対象の就職活動とみなされます。該当となる方は、雇用保険受給資格者証を持参ください。

お問合せ ※いずれも祝休日・年末年始はお休みです

◆電話相談・面接相談(予約優先)
第2・第4水曜日　13時~16時
☎028-665-8724

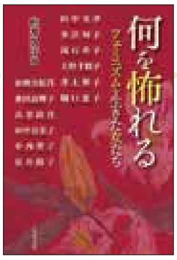
◆予約電話
火曜日~土曜日　9時~17時
☎028-665-8323

パルティの情報ライブラリーから
本の紹介

パルティには約20,000冊の図書があり、
ホームページからも検索・予約できます。
ぜひご利用ください。　http://www.parti.jp/

何を怖れる
フェミニズムを生きた女たち

松井 久子【編】
（岩波書店）



1970年のウーマン・リブ誕生から40数年。第一世代として、批判や攻撃をものともせず、最前線で活躍してきた12人が、自らの人生とフェミニズムへの思いを語った貴重な同時代史。編者が撮影した同名の映画に収めきれなかったインタビューを全面的に活字化!

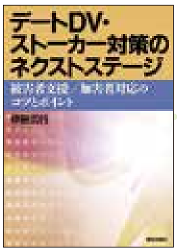
貧困の中の子ども
希望って何ですか

下野新聞子どもの希望取材班【著】
（ポプラ新書）

「希望とは何か」を問われた時、胸を張って答えられる大人でありたい。子どもの貧困を多角的な視点から見つめ、高く評価された新聞連載を書籍化!貧困ジャーナリズム大賞2014。第14回石橋湛山記念早稲田ジャーナリズム大賞「草の根民主主義部門」。第19回新聞労連ジャーナリズム大賞優秀賞。

デートDV・ストーカー対策のネクストステージ
被害者支援/加害者対応のコツとポイント

伊田 広行【著】
（解放出版社）



DV/デートDVの予防教育・被害者支援に携わってきた著者が、「一人が基本」というシングル単位の恋愛観を基本に、予防教育・被害者支援の考え方と具体的なノウハウを提示し、加害者プログラムの重要性と方向性を提起する。

たまごちゃん、たびにでる

フランチェスカ パルディ【作】
おおにし よしみ【訳】
（イタリア会館出版部）

ママのおなかのなかは、あたたかくてきもちいいなぁ…でももうすぐそとのせかいにでなくてはいけない。どんな“かぞく”にうまれるのかなぁ…。そうしてたまごちゃんは、いろいろな“かぞくに”あうためにたびにでます。“かぞく”ってなぁに？をテーマに、イタリアで話題の絵本。

おすすめシネマ

情報ライブラリー所蔵の映画や、女性監督作品、
話題の映画などを紹介します。

ユキエ　1997年　日本

朝鮮戦争時代にアメリカ空軍のパイロットとして日本に赴任したリチャードとめぐり会い、ルイジアナ州バトンルージュへと海を渡ったユキエ。この町にきて四十余年が経ち、息子たちも成長して家を離れ、ユキエとリチャードの穏やかで静かな日々が続いていた。しかし、そのような日常生活の中で、アルツハイマーという難病がユキエの心を徐々に蝕んでいった。

妻にアルツハイマーが進行したとき、夫はどうするのだろうか。「スロー・グッバイ」（ゆるやかな別離）、それは、少しずつ、ゆっくりと家族を忘れ、自分を忘れてゆくこと。これは妻を励まし真に愛し続ける夫と、寂しい笑顔をときに見せながらも、その症状を自覚し、薄れゆく記憶と懸命に闘う妻の物語である。

「折り梅」「レオニー」「何を怖れる」を世に送り出した松井久子さんの記念すべき第１回監督作品である。

パルティ研修室301にて上映します！
日時：平成27年9月27日(日) 13：30〜
ドリンクチケット　500円(コーヒー・紅茶)
連絡先：ぐる〜ぷ・もみの木　落合初枝
☎：028-648-3043

お申込み・お問合わせは…

電話・FAX・ホームページ、または直接ご来館にて。
ホームページ　http://www.parti.jp/

P14の講座　県とちぎ男女共同参画センター
TEL 028-665-8323
FAX 028-665-8325

P15の講座　(公財)とちぎ男女共同参画財団
TEL 028-665-7706
FAX 028-665-7722

パルティ　検索

8月1日(土) 9:00～　受付スタート

平成27年度 講座のご案内

一時保育あり
対象講座と月齢(年齢)は このマーク！
満６か月～未就学児　１歳～未就学児

女性への暴力を考える講演会
私たちをとりまく性情報～それって本当に恋愛ですか？～

情報を読み解く力は、恋愛を、人生を、もっと豊かなものにします。歪んだ性情報に惑わされず、お互いを尊重する、暴力のない豊かで素敵な関係を目指して・・・。
家族、恋人、お友達同士で、一緒に考えてみませんか？

●開催日・講師
11/14 (土)
メディアジャーナリスト／慶応義塾大学SFC研究所上席所員　渡辺　真由子
●時　　間：13：30～15：00
●対　　象：どなたでも
●定　　員：150名（申込先着順）※定員になり次第締切
●受 講 料：無料
●申込締切：11/13（金）
●保育締切：10/30（金）
●11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

生涯を通じた女性の健康を考える講座

男性も女性も生涯を通して変化していく、カラダとココロ。それぞれのホルモンの働きやエイジングを知って、年を重ねても毎日をハッピーに過ごすためのヒントを掴んでみませんか？

●開催日・テーマ・講師
1/30（土）じぶんらしく輝ける毎日を！
～女と男のカラダとココロの事情～
株式会社ジェンダーメディカルリサーチ代表取締役社長、薬剤師　宮原　富士子
●時　　間：13：30～15：30
●対　　象：どなたでも（夫婦、家族等での参加も可）
●定　　員：200名（申込先着順）
●受 講 料：無料
●申込締切：1/29（金）
●保育締切：1/15（金）

不妊専門相談センター「おしゃべりサロン」

同じ悩みを持つ人に“会いたい”“聞きたい”“話したい”という方たちの集まりです。

●開催日・テーマ
① 9/19（土）　不妊に悩む女性
②10/15（木）　治療をやめた女性とやめようか悩んでいる女性
③11/19（木）　二人目以降の不妊に悩む女性
④12/19（土）　流産に悩む女性
⑤ 1/21（木）　不妊に悩む女性
⑥ 2/20（土）　治療をやめた女性とやめようか悩んでいる女性
進行：不妊専門相談センター相談員
①②④⑤⑥は13：30～15：30
③は10：00～12：00
●対　　象：不妊・流産に関連した悩みを持つ女性
●定　　員：10名程度
●受 講 料：無料
●申込締切：各開催日前日
※お申込みは栃木県不妊専門相談センター028-665-8099までお願いします。

栃木県男女共同参画フォーラム2015
女性が輝けば とちぎが輝く
明日のビジネスを担う女性たちの交流会in栃木

これまで十分に活躍の場を与えられてこなかった女性が、能力を適切に発揮し、評価される社会を実現することは不可欠なのです。
このフォーラムでは、第一線で活躍されている女性リーダーより、キャリアアップに対する高いモチベーション保持とキャリア形成の工夫、ネットワークづくりへの熱い想いとメッセージを語っていただきます。

●開催内容
11/12（木）
①基調講演　13：40～14：40
女性はもっと活躍できる！
講師：(公財)21世紀職業財団会長　岩田　喜美枝
②パネルディスカッション　14：50～15：50
栃木で輝くためのSUGGESTION（提案）
コーディネーター兼パネリスト：岩田　喜美枝
パネリスト：㈱下野新聞社教育支援部長　岩村　由紀乃
キリンビールマーケティング㈱栃木支社長　神元　佳子
森山産業㈱理事　仲澤　佳子
③交 流 会　16：00～17：00
●対　　象：企業・自治体・団体等で働く女性（男性も可）
※③交流会のみ女性限定（参加費一人５００円）
●定　　員：先着150名（申込先着順）
●主　　催：公益財団法人21世紀職業財団
栃木県とちぎ男女共同参画センター

しあわせをよぶ！
オトコのための家事テク講座(全２回)

暮らしを楽しむオトコになろう！

●開催日時・テーマ・講師
①11/28(土)13：30～15：30
オトコの時短家事～誰も教えてくれなかった、パパが家事する本当の意味～
NPO法人tadaima!　代表理事　三木　智有
②12/6(日)11：00～14：00
オトコの料理でおもてなし！～プロに学ぶクリスマスコース～
オトワレストラン　オーナーシェフ　音羽　和紀
●対　　象：男性（①のみ夫婦での受講可）
●定　　員：30名
●受 講 料：無料（②のみ別途材料費2,000円かかります）
●申込締切：11/13（金）※保育締切同日
※連続講座のため、全２回出席できる方を優先とします。

TOCHIGIで輝く☆
「働くウーマン」プロジェクト2015報告会

栃木県では、働く女性がいきいきと輝いて活躍できるよう、昨年に引き続き、プロジェクトを実施します。今年は、女性活躍ネットワーク事業などの新規事業を追加して９事業を展開していきます。プロジェクトの集大成として、下記のとおり報告会を開催します。

●開 催 日：11/12（木）
●時　　間：13：00～13：30
●対　　象：企業・自治体・団体等で働く女性(男性も可)
●定　　員：先着150名（申込先着順）
●主　　催：栃木県とちぎ男女共同参画センター

家族ケアプログラム
～当事者、家族、支援者、みんなのためのセルフケア(全2日)

夫婦・親子・家族の問題から、こころもからだも楽になろう！
●開催日・テーマ・内容（座学とワークショップ）
①9/4（金）家族の中のMaking Peace
キレない、タメない、コモらない　家族ケア講座～女性と子ども問題の視点から
②9/5（土）私の中のMaking Peace
オレない、ヘタらない、ツブれない　こころの手あて講座～共に元気になる支援を目指して
講師　NPO法人 TEENSPOS代表　思春期・家族カウンセラー　八巻　香織
●時　間：10：00～16：00
●対　象：20歳以上、どなたでも（ご家族や親しい方との参加はご遠慮ください）
●定　員：20名　●受講料：2,000円（別途教材費1,300円）
●申込締切：8/4（火）

ママのための再就活セミナー 不安がやる気に変わる！(全２回)

離職期間をブランク、主婦歴をマイナスにしないための準備術を学びましょう！
●開催日・内容・講師
①11/6（金）　じぶん再発見！ライフプランと退職を考える
彩ライフデザイン研究所代表　川鍋　節子
②11/13（金）　知りたい！子育てと仕事の両立
ハローワーク宇都宮駅前プラザ　マザーズコーナー　藤浦　智子
●時　間：10：00～12：00
●対　象：子育て中で再就職を考えている女性
●定　員：20名　●受講料：500円
●申込締切：10/6（火）
※雇用保険受給対象の講座とみなされます。雇用保険受給資格者証をご持参ください。

アサーティブ・トレーニング講座(全2回)

わかりやすく、たのしく、あたたかい！　気持ちスッキリ伝えるレッスン
●開催日・講師
①1/16（土）　②1/17（日）
講師：NPO法人 TEENSPOST代表　思春期・家族カウンセラー　八巻　香織
●時　間：10：00～16：00
●対　象：２日間とも受講可能な方（家族での参加は不可）
●定　員：30名　●受講料：4,000円（別途教材費1,620円）
●申込締切：12/10（木）
※アサーティブとは、自分と相手とお互いの権利を尊重し、シンプルに誠実に伝えあうことで、対等なコミュニケーションをつくる自己信頼にもとづく自己表現です。

男の生活工房
～作って食べて暖話して～（全５回）

身近な食材で手軽な料理、舌つづみと共に気軽な語らいを。料理の楽しさを体験してみませんか！
●開催日・内容・講師
①10/17（土）和食の基本　料理研究家　矢口　英子
②10/31（土）懐かしのナポリタン　マ・マーマカロニ㈱
③11/14（土）栃木のプレミアム食材を使って　料理研究家　臼居　芳美
④11/28（土）奄美の香り　奄美観光大使・料理研究家　佐久間　靖子
⑤12/12（土）師走は手打そば　いろりの会　横松　精二
●時　間：10：00～14：00
●対　象：男性　●定　員：25名
●受 講 料：3,000円（別途材料費3,000円　※全５回分）
●申込締切：9/17（木）

キャリアアップ支援セミナー　仕事に役立つパソコン講座
～エクセル活用術～（全２回）

エクセルを今よりもっと使いこなして、キャリアアップ！
●開催日・講師・内容
①10/3（土）　②10/10（土）　パソコンインストラクター
関数の利用、データベース基礎、２軸のグラフなど
●時　間：10：00～15：00
●対　象：エクセルで四則演算、SUM関数、簡単な表やグラフ作成を日常的に使用している方
●定　員：20名　●受 講 料：5,000円（別途教材費）
●申込締切：9/3（木）
※研修環境　Windows7、Office2010

女性のための　こころのケア講座(全12回)

DV・ハラスメントなどのこころの傷つき（暴力の様々な形態、トラウマの対処法、人との境界線、より良いコミュニケーションの方法、家族や自尊心など）について考え学びます。
●開催日・内容・講師 ※①～④は前期実施
⑤ 8 /27（木）トラウマに対応するツール
⑥ 9 /24（木）傷つきによる喪失とグリーフ
⑦10/ 8（木）境界線
⑧11/12（木）コミュニケーション
⑨12/10（木）パートナーシップ
⑩ 1 /14（木）Ｂさん（加害者）とは
⑪ 1 /28（木）育った環境・子どもへの暴力の影響
⑫ 2 /25（木）自尊心
認定NPO法人ウイメンズハウスとちぎ　カウンセラー　藤平　裕子
●時　間：10：00～12：00　●対　象：女性
●定　員：10名　●受 講 料：各回500円
●申込締切：各回先着順
●保育申込締切：各回３週間前まで

女性の起業応援サロン
～私が創る、私らしい働き方～

探そう！創ろう！～私らしい働き方～
とちぎで活躍する4人の女性起業家達。彼女たちの起業へのプロセスと働き方から、新しい生き方・働き方について考えてみよう
●開催日・内容・講師
1/23（土）県内の女性起業家による体験談発表
パネルディスカッション
女性起業家・支援者を交えての交流会
コーディネーター
C. K. コンサルティング＆コーチング　代表　近藤　千園
他、県内で活躍する女性起業家３名
●時　間：13：00～16：00
●対　象：どなたでも　●定員：30名　●受講料：1,000円
●申込締切：12/18（金）

パルティキャリア塾
右脳も左脳もフル活用！マインドマップでわたしマネジメント(全２回)

仕事のモヤモヤ、自分の頭と心を整理してスッキリしましょう。
元気に働くコツを学びます！
●開催日・内容・講師
①12/5(土)
【自分のキャリアの棚卸】時間・人脈・キャリアの整理を行い、自分自身の価値観や悩ませている物事を整理
②12/12(土)
【アクションプラン（マインドマップ）の作成】なりたい自分・目標・夢を描く。目標達成に至るためのマインドマップを作成
マインドマップシニアインストラクター　安田　真知子
●時　間：10：00～15：00　●対象：2日間とも受講可能な女性
●定　員：25名　●講座料：4,000円
●申込締切：11/5（木）
※マインドマップとは、思考を図式化しアイデアを具現化する発想法のことです。

女性のための終活セミナー(全２回)

「終活」ってどんなこと？何から考えたらいいの？家族、パートナー、そして自分との別れ方…。まずは知ることからはじめてみましょう。
●開催日・講師・テーマ
①10/15（木）　②10/22（木）
行政書士　社会保険労務士　NPO法人エンディングサポートセンターコスモス副理事長　深見　史
1.女性のための「終活」　2.遺言の種類と効力　3.必ず話しておこう　葬儀、墓、相続　4.介護と終末医療　5.おひとりさまの終活
●時　間：10：00～12：00
●対　象：女性　●定員：30名　●受講料：2,000円
●申込締切：9/15（火）
テーマは「自分らしくこれからを生きて、自分らしい終わりを迎えるために」です。

キャリアアップ支援セミナー　仕事に役立つパソコン講座
～パワーポイント～(全２回)

プレゼンで大活躍！基礎から学ぶパワーポイント実践講座です。
●開催日・講師・内容
①11/7（土）　②11/14（土）　パソコンインストラクター
パワーポイントの基礎から作成方法まで。アニメーション機能などの特殊効果を使い、わかりやすいプレゼンテーション資料作成など。
●時　間：10：00～15：00
●対　象：ワードの基本操作ができる方（パワーポイント未経験者可）
●定　員：20名　●受講料：5,000円（別途教材費）
●申込締切：10/7（水）
※研修環境　Windows7、Office2010

※上記は講座内容の抜粋です。詳しい講座内容については、パルティ・公共機関で配布している「講座案内（A3サイズ）」や各講座チラシでご確認ください。（ホームページでもご覧になれます）

楽しいイベントもりだくさん！フェスタin パルティ 2015
11月21日(土)10：00～15：30

今年のテーマは

「みつけよう！今の私にできること ～一人ひとりが　しあわせな未来へ」

女性の活躍推進や男性の地域・家庭への参画をすすめる企画の出展や、グループや団体による楽しいワークショップ、展示・体験、雑貨や農産物の販売などが行われます。ご家族・お友達をお誘いあわせのうえ、ぜひお越しください。（入場無料・申込不要）

ウイメンズハウスとちぎ20周年事業
「それでも女たちは生きていく」

●日　時：平成28年２月20日(土)　※時間未定
●主　催：認定NPO法人ウイメンズハウスとちぎ
●会　場：パルティとちぎ男女共同参画センターホール
●内　容：
ウイメンズハウスが20年間見てきた「女性への暴力」は一人ひとりに理不尽な物語がある。彼女たちの物語は、多くの声を上げることのできない世界中の女たちの現実に重なる。私たちはまた、歩き続けるために「女性への暴力」の問題を見据えたい。
●対象者：どなたでも
●参加費：1,000円
●お問合せ：認定NPO法人ウイメンズハウスとちぎ
電話028-621-9993

「ウイメンズハウスとちぎ」が、栃木県経済同友会から社会貢献活動賞を授与されました。これは、平成８年の設立以来、DV被害者に寄り添い支援を行ってきた多大な功績を称えるものです。おめでとうございます！！

真岡市男女共同参画社会づくり講演会
～マスオさんの男女共同参画のすすめ～

●日　時：
平成27年11月29日（日）
18：30～20：30（開場　18：00）
●会　場：真岡市民会館大ホール
●講　師：増岡（ますおか）　弘（ひろし）（俳優・声優）
●対象者：一般（どなたでも）
●参加費：無料
●お問合せ：
真岡市　教育委員会　生涯学習課
TEL／FAX　0285-82-7151／0285-83-4070

壬生町男女共同参画講演会

●テーマ：
『「話し方、食べ方、笑顔で10歳若返る」～めざせ！老若男女共同参画社会～』
●日　時：
平成27年11月29日（日）
13：30～16：00（開場　13：00）
●会　場：城址公園ホール（壬生中央公民館）大ホール
●講　師：村松（むらまつ）　真貴子（まきこ）
（元NHKキャスター、食生活・教育ジャーナリスト、エッセイスト）
●対象者：一般（どなたでも）
●参加費：無料
※託児サービス（要予約）、手話通訳を実施します
●お問合せ：壬生町教育委員会事務局　生涯学習課
TEL：0282-81-1873

栃木県名誉農業士の 御子貝 荒江 さんが「男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰」を受賞！

県女性農業士会会長として、地域農業の振興と農村社会における男女共同参画の社会づくりに大きく貢献されたことなどが評価され、「男女共同参画社会づくり功労者」に選ばれました。

平成27年度は全国で11名が表彰され、本県では平成20年度以来5人目の受賞となりました。

▲6月24日、総理大臣官邸での表彰式

▲７月14日、福田知事に受賞報告(右から2人目)

パルティ　とちぎ男女共同参画センター

開館時間／9：00～21：00（日曜日は17：00まで）
休館日／毎週月曜日
国民の祝日
12月29日～1月3日
施設のご利用／会議・イベント等にご利用ください（有料）
利用お申込み／窓口受付時間9：00～17：00
ホームページで各研修室等の予約状況をご覧いただけます。（閲覧のみ）

情報誌のご意見・ご感想をお寄せください。
編集・発行／公益財団法人とちぎ男女共同参画財団
〒320-0071　宇都宮市野沢町４番地１
TEL.028-665-7700㈹　FAX.028-665-7722
URL／http://www.parti.jp/
表紙作者／よしこSUN
印刷／株式会社井上総合印刷